



合併協議会だより

発行：伊勢市・二見町・小俣町・御園村任意合併協議会

〒516-0021 伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4 三重県営サンアリーナ内

TEL 0596-21-1020

FAX 0596-21-1022



▲県営サンアリーナで開催した第10回協議会

高齢者福祉事業など

5項目を再協議

第10回任意合併協議会を開催

5月30日に

5月30日に三重県営サンアリーナで第10回任意合併協議会を開催し、継続協議となっていた各種事務事業に関する協議や事業報告などを行いました。

報告事項は3項目で、協議会が5月上旬に4市町村で実施した「住民説明会」の結果と、その後4市町村がそれぞれに取り組んでいる「地区別説明会」の状況、今後、課題を総合的に調整していくための新たな二つの「検討委員会」の組織について報告しました。

協議事項は、これまでの協議会で継続協議となっているものの内、「農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い」、「一部事務組合等の取扱い」、「消



▲委員の異動もありました

防団の取扱い」、「高齢者福祉事業」、「商工・観光関係事業」の5項目について、再度協議を行いました。（詳しい報告・協議内容は4・5ページに掲載）

また、4月の統一地方選挙による市町議会の役員改選と県の人事異動により、協議会委員と参与に異動がありました。新たに就任されたのは、次の方々です（敬称略）。

■協議会委員（議長）

長岡敏彦（伊勢市）

濱口憲敏（二見町）

廣 政男（小俣町）

■参与（県民局長）

田岡光生（三重県）

4市町村で『住民説明会』を開催

将来構想(案)や主要なサービス等の調整結果を報告

これまでの協議内容や調査結果などを住民の皆さんにお知らせし、合併問題への理解を深めていただくため、伊勢市・二見町・小俣町・御園村任意合併協議会が、5月6日から4日間、「市町村合併住民説明会」を開催しました。4会場合わせて6百65名の参加があり、活発な意見や質問等も寄せられました。



▲5月8日のハートプラザみその

6百65名が参加

任意合併協議会が、5月6日から9日まで4日間にわたって、「市町村合併住民説明会」を開催しました。

任意合併協議会では、昨年8月の設立以来、4市町村の合併についての調査・研究やまちづくり計画の検討などを行ってきました。その後、3月末までに9回の会議を開催し、当初予定していた協議をほぼ一通り終えました。この「説明会」は、それら協議内容や調査結果などを住民の皆さんにお知らせし、合併問題への理解をより深めていただくようと、開催したものです。

5月6日の二見町公民館を皮切りに、7日の小俣町図書館、8日のハートプラザみその、9日の伊勢市生涯学習センター「いせトピア」での各説明会に、合わせて6百65名が参加されました。内容は、「市町村合併の

背景と今日までの取り組み状況」、「新市将来構想(案)」、「主要なサービス・公共料金等」、「今後の予定」の4項目で、各市町村の合併担当(幹事)と協議会事務局の職員が説明に当たりました。

また、すべての説明を終えた後の質疑・応答では、それぞれ活発な意見や質問等が寄せられました。4市町村の財政状況や今後の財政見込み、職員数の適正化に関することなど、会場から出された質問や意見等に対しては、内容に応じてその場で担当者が回答し、今後の調整の参考とすることになっています。

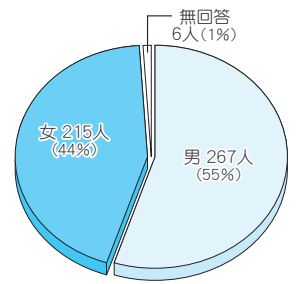


▲5月7日の小俣町図書館

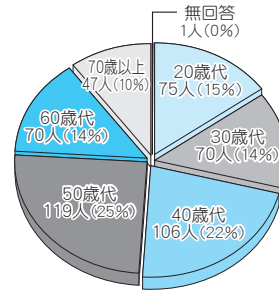


▲5月6日のアンケート

1. 性別



2. 年齢



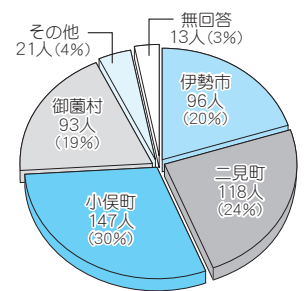
会場アンケートの結果

また、参加者を対象にアンケート調査も行い、4百88名の方に回答をいただきました。性別・年齢・住所の基本項目と各説明事項の理解度は表の通りでした。その中の自由意見の一部を抜粋してご紹介します。なお、意見の全文はホームページに掲載しています。

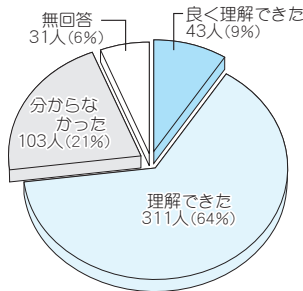
■新市将来構想(案)について

◎具体的にはまだまだの部分はあるが、掲げる目標はすばらしい。現時点の方向性は理解できた。【二見町・60歳代・男性】
 ◎収入が増加しない見込みであるなら、金を掛けずに工夫した事業を行えるよう知恵を使う方向で考えたらどうでしょうか。【小俣町・30歳代・男性】
 ◎抽象的な話で、生活者として新市将来構想が理解し難かつ

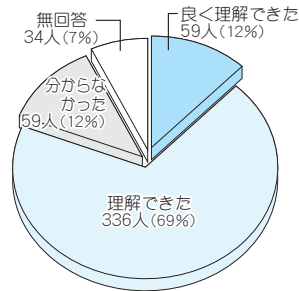
3. 住所



4. 新市将来構想について



5. 主要なサービス等について



■主要なサービス・公共料金等について

◎二見町の上水道料金はとても高い。合併したら少しは安くなるのか心配である。【二見町・20歳代・女性】
 ◎小俣町民にとっては負担増は絶対に避けられないものなのでしようか。もっと検討していただきたいと思います。【小俣町・40歳代・女性】
 ◎サービス水準は高い方に、負担は低い方になんて実現可能ですか？税金をこっそりと少しずつ上げられるみたいで怖いです。だまされそうで。【御園村・30歳代・女性】
 ◎将来の財政状況はどうか。【伊勢市・50歳代・男性】

■自由意見

◎年金制度、介護保険制度の持続は、少子高齢化時代を迎えるにあたって、絶対に必要なことと思う。4市町村の合併の成功を祈念する。【二見町・70歳代以上・男性】
 ◎合併にともなうデメリット



▲5月6日の二見町公民館

ツットの分析が甘いと思う。(サービスや公共料金等は)調整が大変難しく、可能な限り調整とあるが、その基準的な考え方が全然示されていない。【小俣町・60歳代・男性】
 ◎合併後の4市町村の職員数の削減構想を具体的に示して欲しい。【御園村・60歳代・男性】
 ◎住民全員が新しい市をつくっていくという意識を持つのはなかなか難しいことだが、住民一人ひとりの意見を真剣に捉えて考えてくれれば、自分たちが市をつくっていくという実感が湧くと思うので期待したい。【伊勢市・20歳代・女性】

4市町村の財政状況をお知らせします

区分	単位	伊勢市	二見町	小俣町	御園村	全体	
H13決算状況(住民一人当たり)	歳入	地方税	円 113,785	円 89,727	円 96,702	円 137,056	円 111,889
		地方交付税	円 69,879	円 127,124	円 89,664	円 72,215	円 76,558
		(一般財源計)	円 209,070	円 237,164	円 210,553	円 241,658	円 213,271
		地方債	円 39,176	円 17,377	円 14,898	円 5,895	円 32,300
		【歳入合計】	円 338,785	円 346,153	円 309,172	円 300,764	円 332,863
	歳出	人件費	円 91,574	円 92,391	円 51,130	円 77,508	円 85,299
		扶助費	円 39,444	円 13,872	円 11,282	円 14,060	円 32,301
		公債費	円 35,273	円 31,152	円 38,859	円 21,070	円 34,561
		(義務的経費計)	円 166,292	円 137,414	円 101,272	円 112,638	円 152,160
		投資的経費	円 67,998	円 44,096	円 74,810	円 36,783	円 65,283
【歳出合計】	円 326,481	円 327,642	円 294,686	円 274,192	円 318,926		
H13決算状況総額	歳入	地方税	千円 11,427,771	千円 831,317	千円 1,775,253	千円 1,280,580	千円 15,314,921
		地方交付税	千円 7,018,154	千円 1,177,801	千円 1,646,059	千円 636,939	千円 10,478,953
		(一般財源計)	千円 20,997,598	千円 2,197,328	千円 3,865,348	千円 2,131,424	千円 29,191,698
		地方債	千円 3,934,651	千円 161,000	千円 273,500	千円 52,000	千円 4,421,151
		【歳入合計】	千円 34,025,285	千円 3,207,107	千円 5,675,782	千円 2,652,739	千円 45,560,913
	歳出	人件費	千円 9,197,056	千円 856,000	千円 938,648	千円 683,621	千円 11,675,325
		扶助費	千円 3,961,539	千円 128,524	千円 207,130	千円 124,014	千円 4,421,207
		公債費	千円 3,542,657	千円 288,621	千円 713,391	千円 185,839	千円 4,730,508
		(義務的経費計)	千円 16,701,252	千円 1,273,145	千円 1,859,169	千円 993,474	千円 20,827,040
		投資的経費	千円 6,829,289	千円 408,554	千円 1,373,362	千円 324,433	千円 8,935,638
【歳出合計】	千円 32,789,436	千円 3,035,604	千円 5,409,846	千円 2,418,374	千円 43,653,260		
H13財政事情	經常収支比率	% 92.7	% 72.6	% 76.0	% 71.0	% 87.2	
	財政力指数	— 0.599	— 0.416	— 0.521	— 0.625	— 0.593	
	公債費比率	% 13.9	% 10.9	% 17.1	% 7.3	—	
	起債制限比率	% 7.1	% 7.0	% 8.0	% 2.9	—	
	積立金現在高(1人当たり)	円 98,680	円 245,190	円 135,438	円 127,978	円 115,415	
地方債現在高(1人当たり)	円 346,576	円 320,067	円 278,740	円 176,553	円 324,728		

「住民説明会」等を通して、住民の皆さんから、4市町村の財政状況に関する質問やデータの公表についての要望が多く寄せられています。そこで、4市町村の人口や面積、決算状況、職員数等を一覧表にまとめましたので、お知らせします。

用語の解説

ラスパレス指数：国家公務員を100とした場合の地方公共団体の職員の給料水準の指標。

地方税：皆さんから納めていただく住民税や固定資産税など。

交付税：全国の各地方公共団体がほぼ同等の住民サービスの提供ができるよう、国から交付される財源。

一般財源：用途が特定されず、どのような経費にも使用することのできる財源。

地方債：事業を行うための国や金融機関からの長期借入金。

人件費：議員・職員等の給料や共済費など。

扶助費：生活保護等のための福祉的経費など。

公債費：借入金返済のための元利償還金。

義務的経費：上記の人件費・扶助費・公債費を含む、毎年義務的に発生する経費。

投資的経費：公共施設等の建設事業に関する経費。

經常収支比率：財政構造の弾力化の判断基準になる数値で、これが小さいほど財政に弾力性があるといえる。

財政力指数：地方公共団体の財政力の強弱を示すもので、この数値が大きいほど財源に余裕があるといえる。

公債費比率：元利償還金の適正化を判断するための数値で、これが大きいと財政を圧迫しているといえる。

起債制限比率：毎年の実質的な借入金返済の比率。この数値が大きいほど返済負担が大きいといえる。

積立金現在高：家計の貯金額に当たるもの。

地方債現在高：家計の借金額に当たるもの。

*財政に関するデータは基本的に平成13年度決算の数値を用いています。議員と三役のデータは平成15年度の最新のものです。

第10回協議会の内容

5月30日の第10回任意合併協議会での報告事項と協議事項をお知らせします。

報告事項

地区別説明会

各市町村が取り組んでいる「地区別説明会」の状況と今後の開催予定の報告です。伊勢市は5月から7月までに百5会場で、二見町は5月中旬に10会場で、小俣町と御園村は6月以降に12会場で9会場で実施します。

課題・継続協議の検討状況

「庁舎・機構等」と「新市交通体系」の問題は、総合的、横断的な調整が必要となるため、任意合併協議会の専門部会規程に基づき、それぞれ「検討委員会」を組織し、課題の検討を行います。

協議事項(継続協議)

農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い

これは、昨年10月の第4回協議会での調整方針

に基づき、各農業委員会での検討内容も踏まえながら、専門部会で再度検討を重ねてきたものです。

選挙による委員62名は、「合併特例法」の規定を適用し、任期満了となる平成17年7月19日までは

新市の農業委員会委員として在任し、選任による委員は、新市の議会から6名の委員を推薦します。なお、平成17年7月20日以降の定数は、選挙による委員30名、選任による委員6名の計36名とします。

選挙区は4選挙区に、報酬の額は今後、伊勢市に合わせ調整します。

一部事務組合等の取扱いについては、一定の方向性が示されないと、関係する事務事業の調整作業に影響が出てきます。

そこで、各一部事務組合等に対し、今後のあり方などの協議・検討を協議会会長から要望することとします。

消防団の取扱い
これは、消防団の「団

市町村合併について ご意見をお寄せください

伊勢市・二見町・小俣町・御園村任意合併協議会では、市町村合併に関するご意見やご提案、協議会だよりをご覧くださいの感想など、皆様からのお便りを募集しています。
この用紙を点線部分で切り取り、のりで貼り付けてポストに投函してください（切手は不要です）。なお、お寄せいただいたご意見等は、協議会だよりやホームページに掲載させていただくことがあります。

◇該当するところを○で囲んでください。

【住所】 伊勢市・二見町・小俣町・御園村
その他

【性別】 男 ・ 女

【年齢】 10代・20代・30代・40代
50代・60代・70歳以上

お願い！……楷書で丁寧に書きください

ご意見記入欄

ご意見記入欄の横線が15本あります。

●このご意見を公表してよろしいですか。
はい ・ いいえ

伊勢市・二見町・小俣町・御園村の財政等の状況

区分	単位	伊勢市	二見町	小俣町	御園村	全体
人 (H14. 3.31 現在) □	人	100,433	9,265	18,358	8,820	136,876
人 (H12 国勢調査) □	人	100,145	8,978	18,125	8,925	136,173
老人 (65歳以上) □	人	21,411	1,698	2,970	1,502	27,581
高齢化率	%	21.38	18.91	16.39	16.83	20.25
面積 (11.10.1 現在)	km ²	178.97	11.94	11.56	6.05	208.52
職員の状況 (H14.4.1) <small>【伊勢市の職員数には消防172人、病院378人】 【広域環境組合14人を含む】</small>						
職員数	人	1,477	108	121	89	1,795
人口1,000人当たり職員数	人	14.7	11.7	6.6	10.1	13.1
初任給(大卒)	円	181,400	174,400	181,400	170,200	-
平均給与	円	347,800	309,700	310,800	306,100	-
平均年齢	歳	42.3	40.8	39.9	40.5	-
ラスパイルズ指数 (14年度)	-	100.5	96.9	98.0	98.8	-
議員の状況						
法定定数	人	34	18	22	18	34
条例定数	人	28	16	20	14	78
任期	-	H19. 5. 1	H19. 4.29	H19. 4.29	H17.11.18	-
議長報酬 (月額)	円	573,000	290,000	290,000	270,000	-
副議長報酬 (月額)	円	515,000	220,000	222,000	205,000	-
議員報酬 (月額)	円	456,000	200,000	200,000	185,000	-
三役の給与						
市町村長	円	1,024,000	820,000	800,000	810,000	-
助役	円	794,000	620,000	605,000	600,000	-
収入役	円	691,000	580,000	574,000	570,000	-

員数」と「報酬」を再度、検討することとなっているものです。
団員数は、随時調整を進め、団員報酬は、交付税の措置額と同額に調整します。また、出場手当も、「災害」「警戒」「訓練」「その他」の4項目に整理することとします。

■高齢者福祉事業

これも「敬老事業」のあり方を再検討したもので、「記念品」は全面的に廃止し、「敬老金」は、77歳と88歳、99歳の各節目

■商工・観光関係事業

これも「労働団体への補助金」を再検討したもので、「伊勢地区労働センター補助金」と「日本労働組合総連合会三重県連合会伊勢度会地域協議会補助金」は、今後、伊勢市補助金等適正化委員会の検討結果を踏まえ、見直すこととします。

の方に、祝い金として5千円、1万円、1万円を、また、最高齢者の方にも3万円を贈ることとします。

今後の協議会開催予定

—どなたでも傍聴できます—

- 第11回協議会 平成15年6月26日(木)
13:30～ サンアリーナ内・第3会議室
- 第12回協議会 平成15年7月24日(木)
13:30～ サンアリーナ内・第3会議室

*内容は、いずれも継続協議となっている事務事業の調整などに関する協議の予定です。
*上記の日程などはあくまでも予定です。傍聴を希望されます方は、事前に協議会事務局(TEL21-1020)で日時・会場などをご確認ください。

各市町村の合併担当窓口

協議会を構成している各市町村の合併担当窓口は次の通りです。

伊勢市市町村合併推進課(職員は協議会事務局に常駐)

TEL 0596-21-5538 FAX 0596-21-5605
E-mail gpk-ise@crocus.ocn.ne.jp

二見町企画課

TEL 0596-42-1111 FAX 0596-43-3754
E-mail info@town.futami.mie.jp

小俣町総務課

TEL 0596-22-7858 FAX 0596-22-3454
E-mail info@town.obata.mie.jp

御園村企画室

TEL 0596-22-0235 FAX 0596-28-2404
E-mail misono@amigo.ne.jp

協議会事務局

伊勢市・二見町・小俣町・御園村任意合併協議会

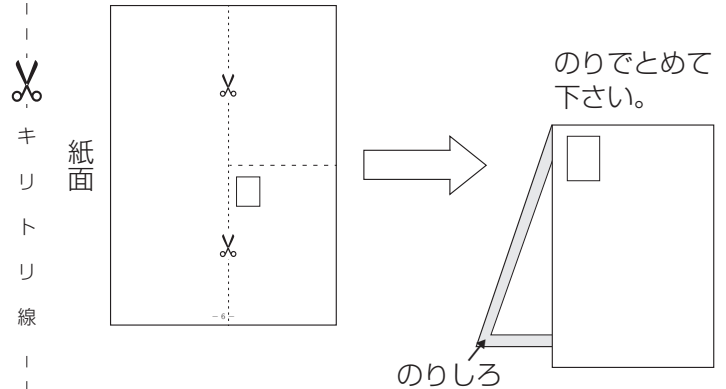
〒516-0021 伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4
三重県営サンアリーナ内

TEL 0596-21-1020 FAX 0596-21-1022
E-mail:ise-gappeikyogi@crocus.ocn.ne.jp
URL http://www10.ocn.ne.jp/~ifom-gpk/

7月14日(月)は、サンアリーナの電気設備の点検のため、事務局が使用できません。当日、ご用の方は伊勢市市町村合併推進課へご連絡ください。

返信用封筒の作り方

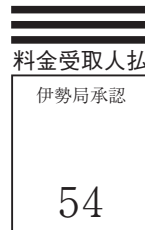
この部分は、協議会へのご意見送付用封筒としてご利用いただけます。
図のように切り取ってのりでおとめてください。



市町村合併に関するご意見をお寄せください。



— や ま 折 り —



届出有効期間
平成16年3月
末日まで

5 1 6 8 7 9 0

伊勢市朝熊町字鴨谷 4383-4
三重県営サンアリーナ内

伊勢市・二見町・小俣町・御園村
任意合併協議会事務局 行



5 1 6 8 7 9 0

10

うま 美し風起つ たい 回帰新生都市